

(様式2(1))

事業所名 グループホーム銀柱

目標達成計画

作成日: 令和 6年 2月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	
	1	10	運営推進会議の時に報告しますが、ヒヤリハット報告の取り組みが少ない。	より良いサービスを実施出来るよう些細なヒヤリも記録していくことができる。	情報共有は口頭や申し送りノート、ケース記録でしているため、もう一枚ヒヤリハットで報告するようにする。	12ヶ月
	2	19/60	利用者様が戸外の行きたいところへ出かけられていない。	全ての利用者様にご自分の行きたい場所へ行くことが出来るよう支援できる。	・職員が対応出来るところは支援する。 ・家族、知人にも手伝っていただき支援の幅を広げ皆で取り組む。	12ヶ月
	3	20	ご家族様が面会に頻回にきていただける所と、2ヶ月に1回程度となることもあるため、もう少し面会に来られるきかいを作りたい。	1ヶ月に1回は面会に来ていただき、ご本人の状態を見ていただきたい。	・1ヶ月に1回程度、家族様と一緒に過ごせる機会をもうけ、おやつや時間の時間や行事の参加を促していきたい。	12ヶ月
	4					ヶ月
	5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。